

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center バージョン 2.1 インストール ガイド

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

章 1: OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の概要	4
章 2: OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のライセンスの取得	6
章 3: 互換性マトリックス	8
章 4: Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール	10
Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のダウンロード	10
オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール	11
ローカルパスまたはネットワークファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール	11
Microsoft Windows Admin Center を使用したスナップインを含む Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能のインストール	12
章 5: OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード	14
オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード	14
ローカルパスまたはネットワークファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード	15
章 6: OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の起動	16
章 7: Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアンインストール	17
章 8: Dell EMC PowerEdge サーバーの世代の特定	18
章 9: 追加リソース	19
章 10: Dell EMC へのお問い合わせ	20

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の概要

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center (OMIMSWAC) を使用すると、IT 管理者は、ホストとしての PowerEdge サーバー、PowerEdge サーバーで作成された Microsoft フェールオーバー クラスター、Dell EMC HCI Solutions for Microsoft Windows Server または Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI を使用して作成したハイパーコンバージド インフラストラクチャ (HCI) を管理できるようになります。OMIMSWAC は、PowerEdge サーバーやクラスターのライフサイクル全体を通してリモートに管理することにより、IT 管理者の作業をシンプルにします。OMIMSWAC の機能とメリットの詳細については、Dell.com/OpenManageManuals にあるマニュアルを参照してください。

本リリースの新機能

- 「CPU コア管理」機能を使用すると、CPU コアの HCI (AS HCI と WS HCI) クラスターまたは個々のノードでのディストリビューションが可能になります。この機能により、CPU コア数を設定してワークロードに最適な電力とパフォーマンスのバランスを取ることができます。この機能は、ハイブリッドクラウドの総所有コストを最適なレベルに維持するのに役立ちます。
- 「クラスター拡張」機能を使用すると、クラスター拡張用にノードを準備できます。この機能により、Dell EMC の推奨事項に従ってクラスターの適切なノードを特定し、その後クラスターに追加するよう準備できます。この機能は、フェールオーバー クラスターと HCI クラスターに対応しています。
- ハードウェア対称性チェックは、HCI 構成プロファイル チェックに名称変更されました。
- 次の YX5X PowerEdge サーバーをサポートします。
 - R450、R550、R650、R650xs、R750xs、R750、R750XA、XR11、XR12、C6520、MX750c、XE8545。
- 拡張機能：
 - サーバー拡張ツールを使用した、Azure Stack HCI クラスターの個々のノード部分のファームウェア、BIOS、ドライバのアップデートは次善の操作であり、デル・テクノロジーズでは推奨されません。このバージョンでは、クラスターの均一性を維持するため、そのような制限が導入されています。
 - デフォルトのポート 443 以外のポート番号での正常性とインベントリーの取得をサポートします。
 - 強化された HCI 構成ポリシーは、クラスターのパフォーマンス向上のため、クラスターで使用可能なキャッシュ容量が 5% 以上あることを確認します。

変更履歴

日付	文書のリビジョン	変更の説明
2021 年 7 月	A00	OMIMSWAC 2.1 のイニシャル リリース。
2021 年 8 月	A01	R450、R550、R650xs、R750xs、XR11、XR12 PowerEdge サーバーに対するサポートを追加しました。

OMIMSWAC の主な機能

- OMIMSWAC は、IT 管理者が次のシステムを効率的に管理するためのシンプルなソリューションを提供します。
 - サポートされている Windows オペレーティングシステムで実行されている Dell EMC PowerEdge サーバー。
 - デル・テクノロジーズの AX ノードを使用して作成された Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI (Azure Stack HCI または AS HCI ともいいます)。
 - Storage Spaces Direct Ready Node、または AX ノードと Storage Spaces Direct Ready Node の組み合わせを使用して作成された Dell EMC HCI Solutions for Microsoft Windows Server (Windows Server HCI または WS HCI ともいいます)。
 - サポートされている Windows Server オペレーティングシステムを実行している Dell EMC PowerEdge サーバーを使用して作成された Microsoft フェールオーバー クラスター。

- インベントリ/モニタリング - サポートされているすべての Dell EMC プラットフォームのコンポーネントレベルの情報など、ノードの全体的な正常性、ハードウェアインベントリ、および iDRAC インベントリに関する情報を表示します。
- iDRAC コンソール - PowerEdge サーバーの iDRAC 情報を表示します。帯域外管理の場合は、Windows Admin Center から iDRAC コンソールを直接起動できます。
- クラスター作成 (統合クラスターの導入とアップデート) - Azure Stack HCI クラスターの作成中の、統合されたファームウェア、BIOS、ドライバーのインストールをサポートします。また、Dell EMC 推奨ハードウェア構成を使用してクラスター ノードのハードウェア構成をインラインで維持するために、HCI 構成プロファイルチェックを実行します。
- アップデート管理 -
 - オンライン カタログ - OMIMSWAC がインターネットに接続されているときに次のオンライン カタログを使用して、ファームウェア ベースラインの作成をサポートします。
 - **Dell EMC Enterprise カタログ** - クラスター内の PowerEdge サーバーおよび PowerEdge サーバー ノードのファームウェア アップデートが含まれています。
 - **Microsoft HCI ソリューションのアップデート カタログ** - AX ノードおよび Storage Spaces Direct Ready Node のファームウェア アップデートと、Windows Server HCI および Azure Stack HCI クラスター内のノードが含まれています。
 - PowerEdge MX モジュラー用の **Dell EMC MX ソリューション カタログ**。
 - オフライン カタログ - Dell EMC Repository Manager (DRM) を使用して、ローカル ファームウェア ベースラインの作成をサポートします。
 - コンプライアンス レポート - Dell EMC 検証済みアップデート カタログに対してアップデート コンプライアンス レポートを生成し、新しいカタログ バージョンが使用可能になった時点で通知を送信します。
 - サーバー アップデート - ベースライン (ファームウェア、BIOS、ドライバー、およびシステム管理アプリケーション) に対して、PowerEdge サーバー アップデートをサポートします。
 - クラスター対応アップデート - PowerEdge サーバーベースのフェールオーバー クラスター、Dell EMC HCI Solutions for Microsoft Windows Server、および Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI 向けの検証されたベースライン (ファームウェア、BIOS、ドライバー) に対するクラスターのアップデートをサポートします。
 - フル スタック クラスター対応アップデート - オペレーティング システムとハードウェア アップデート (ファームウェア、BIOS、ドライバー) の両方を含む Azure HCI Stack HCI クラスター対応統合アップデートをサポートします。
- Dell EMC Solutions バッジ -
 - Dell EMC Solutions バッジ [Azure スタック HCI 認定] を表示します。これは、デル・テクノロジーズの AX ノードで構成される Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI に対するものです。
 - Dell EMC Solutions バッジ [Windows サーバー HCI 認定] を表示します。これは、Storage Spaces Direct Ready Node、または AX ノードと Storage Spaces Direct Ready Node の組み合わせを使用して作成される Dell EMC HCI Solutions for Microsoft Windows Server に対するものです。
- 英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、簡体字中国語、日本語の言語でローカライズされた OMIMSWAC 拡張機能とマニュアルが利用可能。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のライセンスの取得

このセクションでは、OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center (OMIMSWAC) のライセンス取得手順について説明します。

概要

OMIMSWAC のベース バージョンのインストールと使用に際しては、ライセンスは必要ありません。このバージョンは、Microsoft Windows Admin Center の NuGet フィードまたは Dell サポート サイトからダウンロードすることができます。ベース バージョンは、デル・テクノロジーによる Dell EMC PowerEdge サーバー、AX ノード、および Storage Spaces Direct Ready Node の基本的な管理とモニタリングを提供します。ただし、クラスターウェア アップデート (CAU)、クラスターの導入とアップデートの統合 (IDU) を使用したハードウェア対称性チェック、およびフル スタック クラスターウェア アップデートなどの一部のプレミアム機能を使用するには、ターゲット ノードに OMIWAC プレミアム ライセンスをインストールする必要があります。

サポートされているプレミアム ライセンスおよびプラットフォームのタイプ

以下の 2 種類の OMIWAC プレミアム ライセンスが現在利用可能です。

- 「OMIWAC **PowerEdge** 用プレミアム ライセンス」が利用可能な対象：
 - iDRAC ファームウェア 4.00.00.00 以降がインストールされた Dell EMC PowerEdge サーバーの YX4X モデルおよびそれ以降。
- 「OMIWAC **MSFT HCI** ソリューション用プレミアム ライセンス」が利用可能な対象：
 - デル・テクノロジーの AX ノードおよび Storage Space Direct Ready Node (ファームウェア 4.00.00.00 以降)。
 - Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI。
 - Dell EMC HCI Solutions for Microsoft Windows Server。

サポートされるプレミアム機能

- クラスターウェア アップデート機能のサポート対象：
 - フェールオーバー クラスター
 - Azure Stack HCI クラスター
 - Windows Server HCI クラスター
- ハードウェア対称性チェックを使用した Azure Stack HCI クラスター作成の一環としてのクラスターの導入とアップデートの統合のサポート対象：
 - Azure Stack HCI クラスター作成中の AX ノード。
- フル スタック クラスターウェア アップデート機能のサポート対象：
 - Azure Stack HCI クラスター。
- CPU コア管理のサポート対象：
 - デル・テクノロジーの AX ノードから作成された Azure Stack HCI クラスター。
 - デル・テクノロジーの AX または S2D Ready ノードから作成された Windows サーバー HCI クラスター。
 - AX ノード、S2D Ready ノード、PowerEdge ノード等の個々のノード。
- クラスター拡張のためのノードの準備のサポート対象：
 - デル・テクノロジーの AX ノードから作成された Azure Stack HCI クラスター。
 - デル・テクノロジーの AX ノードから作成された Windows サーバー HCI クラスター。
 - フェールオーバー クラスター。

OMIWAC プレミアム ライセンスの購入

OMIWAC プレミアム ライセンスは、対応するサーバーとソリューションの注文時に、販売時点（POS）または販売後（APOS）において、Dell のセールス担当者に連絡して購入することができます。サーバーとともに購入した場合、OMIWAC プレミアム ライセンスはサーバー ライセンスの一部としてバンドルされています。APOS においてライセンスを購入した場合は、iDRAC を使用してライセンスを手動でインポートします。手動でライセンスをインポートする方法の詳細については、iDRAC のマニュアルを参照してください。

メモ: プレミアム機能を使用する場合、次のように、クラスター内の対応する Azure Stack HCI または PowerEdge サーバーのライセンスを購入する必要があります。ライセンスの混在はサポートされていません。

ライセンス	説明	ライセンス モデル
iDRAC Express	すべての基本機能。	
OMIWAC PowerEdge プレミアム ライセンス 。	すべての基本機能およびプレミアム管理機能。	無期限 iDRAC ベース ライセンス。
OMIWAC MSFT HCI ソリューションのプレミアム ライセンス 。 これは iDRAC の「Azure Stack HCI 用 OMIWAC プレミアム ライセンス」としても表示されます。	すべての基本機能およびプレミアム管理機能。	無期限 iDRAC ベース ライセンス。

メモ: 個々のターゲット ノードのアップデートに OMIWAC プレミアム ライセンスは必要ありません。

購入したライセンスは、[HTTPS://WWW.DELL.COM/SUPPORT/SOFTWARE/US/EN/04](https://www.dell.com/support/software/us/en/04) のソフトウェア ライセンス管理ポータルからダウンロードできます。

ライセンス情報の確認

OMIMSWAC では、iDRAC インベントリからノードの詳細とそのライセンスを表示することができます。ターゲット ノードの iDRAC インベントリを表示するには、以下の手順を実行します

1. Windows Admin Center で、サーバーまたはクラスターに接続します。
2. Windows Admin Center の左ペインにある拡張機能の下で [**Dell EMC OpenManage Integration**] をクリックしてから [iDRAC] タブに移動します。
3. [iDRAC] タブで、ターゲット ノードで使用可能な OMIWAC プレミアム ライセンスを確認できます。

メモ: プレミアム機能を使用するには、管理対象クラスターのすべてのノードに OMIWAC プレミアム ライセンスが必要です。ライセンスのないクラスター ノードがあるとそのことが通知され、プレミアム機能を使用できません。

互換性マトリックス

次の表は、サポートされている Microsoft Windows Admin Center のバージョン、ブラウザー、オペレーティング システム、サポートされているソフトウェア、OMIMSWAC に必要なサポートされているハードウェアを示しています。

表 1. 互換性マトリックス

対応ソフトウェアおよびハードウェア	バージョン
Microsoft Windows Admin Center	Windows Admin Center 2103.2 GA。 Microsoft では、Windows Admin Center の最新バージョンの使用を推奨しています。詳細については、 https://www.microsoft.com/en-us/cloud-platform/windows-admin-center/ にある Microsoft Windows Admin Center のマニュアルを参照してください。
Microsoft Cluster Creation Extension	1.556.0.nupkg リリース。
Microsoft Failover Cluster Tool Extension	1.280.0.nupkg リリース。
オペレーティングシステム	Microsoft Windows Admin Center のインストールがサポートされている OS およびインストールの各モードの詳細については、 https://docs.microsoft.com/en-us/windows-server/manage/windows-admin-center/plan/installation-options にある Microsoft Windows Admin Center のマニュアルを参照してください。 ① メモ: OpenManage Integration with Windows Admin Center でデバイスのアップデート コンプライアンスの詳細を表示する場合、サポートされる OS は Microsoft Windows 2012 R2 以降です。 また、新しい Azure Stack HCI バージョン 20H2 オペレーティング システムに基づいて、Azure Stack HCI ソリューションの管理とモニタリングをサポートします。
ブラウザー	Microsoft Windows Admin Center でサポートされているブラウザーの詳細については、 https://www.microsoft.com/en-us/cloud-platform/windows-admin-center/ にある Microsoft Windows Admin Center のマニュアルを参照してください。
Dell EMC System Update Utility (DSU)	1.9.0 DSU ファイル Systems-Management_Application_8CTK7_WN64_1.9.0_A00.EXE は こちら からダウンロードできます。
Dell EMC Inventory Collector (IC)	21_04_202_1093 IC のサポート バージョンは こちら からダウンロードできます。
Dell EMC Repository Manager (DRM)	3.3.1 DRM のサポート バージョンは こちら からダウンロードできます。
ターゲット ノードとしての PowerEdge サーバー PowerEdge サーバーの一般的な命名規則の詳細については、 Dell EMC PowerEdge サーバーの世代の特定 、p. 18 を参照してください。	- iDRAC7 および iDRAC8 がそれぞれインストールされた PowerEdge サーバーの YX2X および YX3X (推奨ファームウェア バージョン : 2.60.60.60 以降)。 ① メモ: - ファームウェア バージョンが 2.60.60.60 より前の PowerEdge サーバーでは、ハードウェア インベントリ の情報やいくつかのコンポーネントの正常性状態が利用できないことがあります。情報が利用できないコンポーネントの詳細については、『Dell EMC

表 1. 互換性マトリックス（続き）

対応ソフトウェアおよびハードウェア	バージョン
	OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center ユーザーズ ガイド』を参照してください。 - PowerEdge サーバーの YX2X および YX3X モデルでは、次の機能は使用できません。 - クラスター対応アップデート - アクセラレーターの正常性/インベントリー情報 - iDRAC9 がインストールされた PowerEdge サーバーの YX4X モデル（推奨ファームウェアバージョン：3.30.30.30 以降）。 - iDRAC9 がインストールされた AMD プラットフォーム搭載 PowerEdge サーバーの YX5X モデル（推奨ファームウェアバージョン：3.40.40.40 以降）。 - iDRAC9 がインストールされたインテル プラットフォーム搭載 PowerEdge サーバーの YX5X モデル（推奨ファームウェアバージョン：4.40.x.x 以降）。 - PowerEdge XE2420 Edge サーバー（推奨 iDRAC ファームウェア 4.00.129.00 以降）。 ① メモ: 適用可能なアップデートパッケージとアップデート カタログが Dell EMC からリリースされれば、CAU やフル スタック アップデート等のアップデート管理機能を最新のプラットフォームで使用できます。これは通常、プラットフォームのローンチから 2～3 週間後になります。
Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI のターゲット ノードとしてサポートされている AX ノード（Azure Stack HCI バージョン 20H2 オペレーティング システムを実行中の場合）	AX-640、AX-740xd、AX-6515、AX-7525 ① メモ: クラスターの導入とアップデートの統合、およびフル スタックのクラスター対応アップデート機能は、OpenManage Integration スナップインの拡張機能を使用する Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI クラスターでサポートされています。
Dell EMC HCI Solutions for Microsoft Windows Server のターゲット ノードとしてサポートされている AX/Storage Spaces Direct Ready Nodes（Windows Server オペレーティング システムを使用）	AX ノード：AX-640、AX-740xd、AX-6515、AX-7525 Storage Spaces Direct Ready Nodes：R440、R640、R740xd、R740xd2

① メモ: Dell EMC OpenManage Integration は、Windows Server Core オペレーティング システムを実行しているターゲット ノードをサポートします。

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center は、次のいずれかの方法でインストールできます。

- Microsoft のパブリック Windows Admin Center の NuGet フィードを使用する。 [オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)、p. 11 を参照してください。
- インストールのパッケージ ソースとして、ローカル パスまたはネットワーク共有を使用する。 [ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)、p. 11 を参照してください。
- Azure Stack HCI クラスターの導入またはアップデート中に Microsoft Windows Admin Center のワークフローを使用する。 [Dell EMC OpenManage Integration スナッピン拡張機能をインストールする](#)。

メモ: カスタム フィードを使用する方法で Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center 拡張機能をインストールする場合、カスタム フィードまたは共有の設定については [Microsoft のマニュアル](#) を参照してください。

トピック：

- [Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のダウンロード](#)
- [オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)
- [ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)
- [Microsoft Windows Admin Center を使用したスナッピンを含む Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能のインストール](#)

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のダウンロード

手順

1. Dell.com/support にアクセスします。
2. 次のいずれかの手順を実行します。
 - PowerEdge サーバーのサービス タグを入力し、[検索] を選択します。
 - [すべての製品を参照] > [サーバー] > [PowerEdge] を選択し、使用している PowerEdge サーバーの適切なモデルを選択します。
3. サーバーのサポート ページで、[ドライバーおよびダウンロード] を選択します。
4. [カテゴリ] リストから、[システム管理] を選択します。
5. サポートされているバージョンの OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center を選択し、[ダウンロード] をクリックします。

タスクの結果

ダウンロードされた `Dell_EMC_OpenManage_Integration_MS_WAC_<Version>.<Build_Number>.zip` ファイルには、ローカル パスまたはネットワーク共有を使用して Windows Admin Center の OMIMSWAC インテグレーターをインストールするために使用する .nupkg ファイルが含まれています。

メモ: OMIMSWAC 拡張機能をインストールする際、.nupkg ファイルの名前は変更しないでください。

オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール

前提条件

NuGet フィードを使用して Windows Admin Center に Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をインストールする前に、次のことを確認します。

- Windows Admin Center 2103.2 GA がインストールされている。
- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。

NuGet フィードを使用して Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をインストールするには、次の手順を実行します。

手順

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。
2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。
[使用可能な拡張] タブに、Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能が表示されます。
3. [Dell EMC OpenManage Integration] 拡張機能を選択し、[インストール] をクリックしてから、変更を確認するために [確認] をクリックして拡張機能をインストールします。

タスクの結果

Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能がインストールされた後、Windows Admin Center が再起動され、拡張機能が [インストールされた拡張] に一覧表示されます。

ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール

前提条件

ローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を使用して Windows Admin Center に Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をインストールする前に、次のことを確認します。

- Windows Admin Center 2103.2 GA がインストールされている。
- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。
- Dell EMC サポート サイトから OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center.zip ファイルをダウンロードして解凍済みである。

ローカルまたはネットワークのファイル共有を使用して Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をインストールするには、次の手順を実行します。

手順

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。
2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。
3. [フィード] > [追加] を選択します。
4. [パッケージ ソースの追加] ウィンドウで、.zip ファイルを解凍したローカル パスまたはネットワーク ファイル共有を入力します。パスの例: C:\<foldername>, \\sharename\foldername。

メモ:

- OMIMSWAC 拡張機能の追加中に、.nupkg ファイル名が dell-emc.openmanage-integration.<Version>.nupkg であることを確認してください。
- ローカルまたはネットワーク ファイルの場所に、読み取りおよび書き込み許可を設定する必要があります。

5. [追加] をクリックします。
拡張機能が正常に追加された場合は、拡張機能が [使用可能な拡張] タブに表示されます。
6. [Dell EMC OpenManage Integration] 拡張機能を選択し、[インストール] をクリックしてから、変更を確認するために [確認] をクリックして拡張機能をインストールします。

タスクの結果

Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能がインストールされた後、Windows Admin Center が再起動され、拡張機能が [インストールされた拡張] に一覧表示されます。

- メモ:** ローカル パスまたはネットワーク パスを使用して OMIMSWAC をインストールする際、次のような場合には、[使用可能な拡張] や [インストールされた拡張] に OMIMSWAC 拡張機能の複数のインスタンスが表示されることがあります。
- 指定されたフォルダー パスに複数の .nuget パッケージがある場合。
 - .nuget パッケージが、[フィールド] > [パッケージ ソースの追加] で指定されたフォルダー パスのほかに、ルートまたはサブフォルダーにもある場合。

Microsoft Windows Admin Center を使用したスナップインを含む Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能のインストール

Windows Admin Center での Azure Stack HCI クラスターの導入中、または Azure Stack HCI クラスターのアップデート中に、スナップインを含む OpenManage Integration 拡張機能をインストールできます。これにより、ハードウェアの対称性コンプライアンスを確保し、ハードウェアのアップデート（ファームウェア、BIOS、およびドライバ）をターゲット ノードで実行できるようになります。

前提条件

Windows Admin Center で Dell EMC OpenManage Integration スナップインをインストールする前に、次のことを確認してください。

- Windows Admin Center 2103.2 GA がインストールされている。
- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。

手順

- OMIMSWAC 拡張機能がインストールされていない場合は、次のいずれかの方法を使用して、スナップインを含む OpenManage Integration 拡張機能をインストールすることができます。
 - Azure Stack HCI クラスターを導入している場合は、[ハードウェア アップデートのインストール] で [インストール] をクリックして、スナップインの拡張機能をインストールします。
 - Azure Stack HCI クラスターをアップデートしている場合は、[ツール] > [アップデート] の下にある [ハードウェアのアップデート] ページで、[インストール] をクリックしてスナップインの拡張機能をインストールします。
- 拡張機能を初めてインストールする場合は、同意書フォームが表示され、エンドユーザー ライセンス契約（EULA）と OpenManage Integration が実行する操作（USB NIC の有効化、ターゲット ノードでの iDRAC ユーザーの作成など）について通知されます。[同意する] をクリックして続行すると、OpenManage Integration を使用することにより、ターゲット ノードまたはクラスターがアップデートされます。

タスクの結果

OpenManage Integration スナップインがインストールされている場合は、Windows Admin Center の [ツール] メニューの下に、OpenManage integration の拡張機能が表示されます。OpenManage Integration 拡張機能のすべての機能が、スナップイン固有の機能とともに使用できるようになります。

- メモ:** OpenManage Integration バージョン 1.1.1 以前がすでにインストールされている場合は、
- Azure Stack HCI クラスターを導入またはアップデートする際に、OpenManage Integration スナップインの拡張機能をインストールする場合は、古いバージョン（OMIMSWAC 1.1.1 以前）をアンインストールしてから、Microsoft クラスター作成またはクラスター アップデートのワークフローを使用して OpenManage Integration スナップイン拡張機能をインストールし、最新の機能を使用することをお勧めします。『[Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のインストール](#)』を参照してください。または、

- 以前のバージョンから OpenManage Integration スナップインにアップグレードするには、[拡張機能] > [インストールされた拡張] タブに移動します。Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能で、ステータスが [アップデートあり (バージョン)] であるものを選択し、[アップデート] をクリックします。

次の手順

OMIMSWAC 拡張機能バージョン 2.0 以降がインストールされた後、Azure Stack HCI クラスターの導入またはアップデート中に、[ハードウェア アップデートのインストール] ページまたは [ハードウェア アップデート] ページで [アップデートを取得] を選択し、OpenManage Integration スナップインを使用してターゲット ノードまたはクラスターのアップデートを続行します。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード

OMIMSWAC バージョン 2.1 にアップグレードする前に、Windows Admin Center 2103.2 GA がインストールされていることを確認してください。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center (OMIMSWAC) の拡張機能のアップグレードは、次のいずれかの方法で行います。

- [オフィシャル Microsoft NuGet フィード](#)を使用する。
- [Dell EMC サポート サイト](#)からダウンロードした.zip ファイルをローカルパスまたはネットワーク ファイル共有を介して使用する。

① メモ: OMIMSWAC の以前のバージョンからバージョン 2.1 へのアップグレードは、Azure Stack HCI クラスター作成またはアップデート ワークフロー インターフェイスではサポートされていません。その代わりに、Azure Stack HCI クラスターを作成またはアップデートする場合に、OMIMSWAC バージョン 2.1 をインストールすることのみ可能となっています。これを行うには、古いバージョン (OMIMSWAC 2.0 以前) をアンインストールした後、Microsoft クラスターの作成またはアップデート ワークフローを使用して OMIMSWAC バージョン 2.1 をインストールし、最新の機能を使用できるようにすることをお勧めします。

ただし以前のバージョンから OpenManage Integration スナップインにアップグレードするには、[拡張機能] > [インストールされた拡張] タブに移動します。Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能で、ステータスが [アップデートあり (バージョン)] であるものを選択し、[アップデート] をクリックします。

トピック：

- [オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード](#)
- [ローカルパスまたはネットワーク ファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード](#)

オフィシャル Microsoft NuGet フィードを使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード

前提条件

ローカルパスまたはネットワーク ファイル共有を使用して Windows Admin Center における Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をアップグレードする場合、その前に次のことを確認してください。

- Windows Admin Center 2103.2 GA がインストールされている。
- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。
- Dell EMC サポート サイトから OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center.zip ファイルをダウンロードして解凍済みである。

手順

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。
2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。
3. [インストールされた拡張] タブに、アップデートが可能な [Dell EMC OpenManage Integration] の拡張機能が表示されます。[アップデート] をクリックします。
[使用可能な拡張] タブで [インストール] をクリックして、[Dell EMC OpenManage Integration] の拡張機能をアップデートすることもできます。

タスクの結果

Dell EMC OpenManage Integration の拡張機能を最新バージョンにアップデートすると、Microsoft Windows Admin Center が再起動されます。

ローカルパスまたはネットワークファイル共有を使用した Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアップグレード

前提条件

ローカルパスまたはネットワークファイル共有を使用して Windows Admin Center における Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をアップグレードする場合、その前に次のことを確認してください。

- Windows Admin Center 2103.2 GA がインストールされている。
- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。
- Dell EMC サポート サイトから最新バージョンの OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の.zip ファイルをダウンロードして解凍済みである。

ローカルまたはネットワークファイル共有を使用して Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能をアップデートするには、次の手順を実行します。

手順

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。
2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。
3. [フィード] で、以前に追加した任意のフィードを選択して、[削除] をクリックします。
4. 新しいフィードを追加するには、[追加] をクリックします。
5. [パッケージソースの追加] ウィンドウで、.zip ファイルを解凍したローカルパスまたはネットワークファイル共有を入力します。パスの例：C:\<foldername>, \\sharename\foldername。
 **メモ:** 解凍先フォルダー内の.nupkg ファイルの名前は変更しないでください。
-  **メモ:** ローカルまたはネットワークファイルの場所に、読み取りおよび書き込み許可を設定する必要があります。
6. 拡張機能の追加が完了すると、[使用可能な拡張] タブに拡張機能の最新版のリストが表示されます。アップグレードするには、[インストール] をクリックします。

タスクの結果

Dell EMC OpenManage Integration の拡張機能をアップグレードすると、Windows Admin Center が再起動され、[インストールされた拡張] に拡張機能が表示されます。

-  **メモ:** ローカルパスまたはネットワークパスを使用して OMIMSWAC をインストールする際、次のような場合には、[使用可能な拡張] や [インストールされた拡張] に OMIMSWAC 拡張機能の複数のインスタンスが表示されることがあります。
- 指定されたフォルダーパスに複数の.nuget パッケージがある場合。
 - .nuget パッケージが、[フィード] > [パッケージソースの追加] で指定されたフォルダーパスのほかに、ルートまたはサブフォルダーにもある場合。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の起動

Windows Admin Center で Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能を起動する前に、次のことを確認します。

- Windows Admin Center にゲートウェイ管理者としてログインしている。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center (OMIMSWAC) をインストールした後、次の手順を実行してこの拡張機能を起動します。

1. Windows Admin Center の左上隅で、ドロップダウン メニューから [サーバー マネージャー] または [クラスター マネージャー] を選択します。

サポートされている WAC バージョンは、Windows Admin Center 2103.2 GA です。

2. リストからサーバーまたはクラスター接続を選択し、[接続] をクリックします。

3. サーバーまたはクラスターの認証情報を入力します。

メモ: ターゲット ノードまたはクラスターへの接続中に [管理に使用する認証情報] が提供されていない場合、またはその認証情報を拡張機能で使えない場合は、ターゲット ノードまたはクラスターを管理しようとするときに、拡張機能内で [管理に使用する認証情報] を指定するよう求められます。

4. Microsoft Windows Admin Center の左ペインで、[拡張機能] の下の [Dell EMC OpenManage Integration] をクリックします。

OpenManage Integration を初めて起動したときに、OpenManage Integration が実行する操作に同意するためのフォームが表示されます。ここで通知される操作には、USB NIC の有効化や、ターゲット ノードでの iDRAC ユーザーの作成が含まれます。OpenManage Integration を使用して PowerEdge サーバーの管理を続行するには、[同意する] をクリックします。

メモ: ターゲット ノードの情報が収集されると、以前に作成された iDRAC ユーザーは OMIMSWAC によって削除されます。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center を正常に機能させるには、次のことを確認します。

- 所属するエンタープライズ環境のファイアウォールが SMB ポート 445 を介した通信を許可している。
- ターゲット ノード上で Redfish サービスが有効になっている。
- ターゲット ノードに使用可能な iDRAC ユーザー スロットがある。
- ターゲット ノードが Lifecycle Controller で起動できないようになっている。
- ターゲット ノードが再起動中ではない。または電源がオフになっている。
- USB NIC アダプターが、ターゲット ノード OS で無効になっていない。
- ターゲット ノードでロックダウン モードが無効になっている。

メモ: PowerEdge サーバーを管理するため、OMIMSWAC は OS から iDRAC への内部パススルー インターフェイスを使用します。デフォルトでは、iDRAC には IP アドレス 169.254.0.1/<Subnet>または 169.254.1.1/<Subnet>でアクセスできます。ただし、ホストが同じサブネット内に別のネットワーク インターフェイスを持っている場合（たとえば、VMFleet のようなツールがインストールされている場合）、OMIMSWAC はホスト OS から iDRAC に通信できないことがあります。競合を解決するには、iDRAC にログインし、[OS から iDRAC へのパススルー] セクションで、USB NIC IP アドレスを変更します。この IP アドレスの割り当てに関する詳細については、Dell EMC サポート サイトにある iDRAC のマニュアルを参照してください。

OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の拡張機能の使用および設定の詳細については、[Dell EMC サポート サイトにある『Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center ユーザーズ ガイド』](#)を参照してください。

Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のアンインストール

手順

1. Windows Admin Center アプリケーションの右上隅にある [設定] を選択します。
2. [ゲートウェイ] で、[拡張] をクリックします。
3. [インストールされた拡張] タブで [Dell EMC OpenManage Integration] 拡張機能を選択し、[アンインストール] をクリックします。
4. [確認] をクリックして、拡張機能のアンインストールに進みます。

タスクの結果

Dell EMC OpenManage Integration 拡張機能がアンインストールされると Windows Admin Center が再起動され、この拡張機能は [使用可能な拡張] に表示されます。

 **メモ:** OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center がアンインストールされた後、アップデート ツールの設定は Windows Admin Center インスタンスに保持されますが、パスワードは保持されません。

Dell EMC PowerEdge サーバーの世代の特定

一連のサーバー モデルに対応するため、PowerEdge サーバーは世代ではなく汎用命名規則を使用して参照されるようになりました。

このトピックでは、汎用命名規則を使用して参照された PowerEdge サーバーの世代を識別する方法について説明します。

例：

R740 サーバー モデルは、インテル プロセッサ搭載第 14 世代サーバーの中の、ラック型、プロセッサ 2 基搭載のシステムです。この文書では、R740 を参照するために、汎用命名規則 **YX4X** サーバーが使用されています。ここで、

- 文字 **Y** (英文字) は、サーバーのタイプを表します (フォーム ファクター : クラウド (C)、フレキシブル (F)、モジュラー (M または MX)、ラック (R)、タワー (T))。
- 文字 **X** (数字) は、サーバーのクラス (プロセッサ数) を示します。
- 数字 **4** は、サーバーの世代を示します。
- 文字 **X** (数字) は、プロセッサのモデルを示します。

表 2. PowerEdge サーバーの命名規則と例

YX5X サーバー	YX4X サーバー	YX3X サーバー
PowerEdge R7515	PowerEdge M640	PowerEdge M630
PowerEdge R6515	PowerEdge R440	PowerEdge M830
	PowerEdge R540	PowerEdge T130

追加リソース

表 3. 追加リソース

文書	説明	入手先
Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center ユーザーズ ガイド	OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の使用について説明されています。	1. Dell.com/OpenManageManuals にアクセスします。 2. [OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center] を選択します。 3. これらのドキュメントにアクセスするには、[マニュアル] > [マニュアルと文書] をクリックします。
Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center リリースノート	OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center の新機能、既知の問題、回避策に関する情報が記載されています。	
OMIMSWAC による PowerEdge サーバーおよび Azure Stack HCI クラスターの Dell EMC インフラストラクチャー コンプライアンス レポート	このホワイト ペーパーでは、OMIMSWAC を使用して、PowerEdge サーバー、Microsoft Azure Stack HCI クラスター、および Hyper-V ベースのフェールオーバー クラスターのアップデート コンプライアンス レポートを生成するプロセスが説明されています。	
Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center セキュリティ設定ガイド	Dell EMC OpenManage Integration with Microsoft Windows Admin Center のセキュリティの特徴と機能について説明されています。	
Microsoft Windows Admin Center のマニュアル	Microsoft Windows Admin Center の使用の詳細が説明されています。	https://www.microsoft.com/en-us/cloud-platform/windows-admin-center
Azure Stack HCI 統合システム	Dell EMC Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI についての詳細が説明されています。	https://infohub.delltechnologies.com/t/microsoft-hci-solutions-from-dell-technologies-1/

Dell EMC へのお問い合わせ

このタスクについて

Dell EMC では、オンラインおよび電話によるサポートとサービスオプションをいくつかご用意しています。これらのサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。

 **メモ:** アクティブなインターネット接続がない場合は、ご購入時の納品書、出荷伝票、請求書、または Dell EMC 製品カタログで連絡先をご確認いただけます。

Dell EMC のセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

手順

1. [Dell.com/support](https://dell.com/support) にアクセスします。
2. ページの右下にあるリストで、国または地域を選択します。
3. [[サポートへのお問い合わせ]] をクリックして、該当するサポート リンクを選択します。